

## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 エスビー食品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2805 URL <https://www.sbfoods.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池村 和也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理サポートグループ (氏名) 山崎 崇弘 TEL 03-3668-0551  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	63,157	2.8	3,277	0.3	3,515	2.6	2,410	6.9
2023年3月期第2四半期	61,433	2.6	3,267	35.1	3,427	31.9	2,588	27.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,594百万円 (82.1%) 2023年3月期第2四半期 2,523百万円 (33.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	199.48	
2023年3月期第2四半期	209.32	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	139,326	67,250	48.3
2023年3月期	130,462	62,925	48.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 67,250百万円 2023年3月期 62,925百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		27.00		27.00	54.00
2024年3月期		31.00			
2024年3月期(予想)				31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 29円00銭 記念配当2円00銭  
 2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 29円00銭 記念配当2円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124,500	3.2	5,700	5.6	5,800	6.1	4,400	7.8	364.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	13,622,234 株	2023年3月期	13,622,234 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,537,671 株	2023年3月期	1,537,671 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,084,563 株	2023年3月期2Q	12,368,092 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する感染症法上の分類が移行したことに伴い、経済活動の正常化の動きが進む一方、原材料・エネルギー価格の高騰や為替の変動などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料・エネルギー価格の高騰による更なる物価上昇懸念等の先行きへの不安からお客様の節約志向が一段と高まるなど、継続して消費行動や市場構造に変化が見られ、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動にも全社一体となって取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、食料品事業において、即席グループや香辛調味料グループが伸びましたことから、前年同期比17億23百万円増の631億57百万円（前年同期比2.8%増）となりました。利益面では、原材料価格の高騰などにより売上原価率が上昇しているものの、前年度より実施しております価格改定の効果などによる売上高の増加に加え、引き続き原価低減や経費削減に努めましたことなどから、営業利益は前年同期比10百万円増の32億77百万円（同0.3%増）、経常利益は前年同期比87百万円増の35億15百万円（同2.6%増）となりました。なお、調理済食品において、株式会社ヒガシヤデリカ東松山工場の火災による影響があったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億78百万円減の24億10百万円（同6.9%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

セグメント及び製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、11ページ「3. 補足情報」をご参照ください。

#### (1) 食料品事業

売上高は、前年同期比26億38百万円増の567億62百万円（同4.9%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比2億20百万円増の28億54百万円（同8.4%増）となりました。

#### (2) 調理済食品

売上高は、前年同期比9億15百万円減の63億94百万円（同12.5%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比2億10百万円減の4億1百万円（同34.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して88億63百万円増加し、1,393億26百万円となりました。これは主に、売上債権の増加82億92百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して45億39百万円増加し、720億76百万円となりました。これは主に、借入金の増加19億60百万円、社債の新規発行による増加10億円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して43億24百万円増加し、672億50百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加21億40百万円、その他有価証券評価差額金の増加19億95百万円などがあったことによるものであります。この結果、自己資本比率は48.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、売上高は株式会社ヒガシヤデリカ東松山工場の火災による影響から、当初の想定を下回ることが見込まれます。一方、利益面におきましては、火災による影響に加え、引き続き原材料価格の高騰などによる売上原価率の上昇が見込まれますものの、当第2四半期連結累計期間の業績が当初の想定を上回ったことを勘案し、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期の連結業績予想を修正しております。

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	126,500	5,500	5,600	4,200	347.55
今回修正予想 (B)	124,500	5,700	5,800	4,400	364.10
増減額 (B - A)	△2,000	200	200	200	—
増減率 (%)	△1.6	3.6	3.6	4.8	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	120,651	5,399	5,465	4,080	332.28

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,786	20,092
受取手形、売掛金及び契約資産	28,033	36,326
商品及び製品	9,681	10,080
仕掛品	3,568	3,614
原材料及び貯蔵品	11,623	12,319
その他	1,609	852
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	75,303	83,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,610	18,081
機械装置及び運搬具（純額）	10,169	9,456
土地	8,761	8,760
その他（純額）	2,756	2,737
有形固定資産合計	40,297	39,036
無形固定資産	544	514
投資その他の資産		
投資有価証券	10,100	12,970
その他	4,236	3,540
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	14,316	16,491
固定資産合計	55,159	56,041
資産合計	130,462	139,326

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,164	14,515
短期借入金	19,000	20,809
未払金	10,571	11,064
未払法人税等	430	975
賞与引当金	1,505	1,492
資産除去債務	2	11
その他	1,688	1,881
流動負債合計	47,363	50,749
固定負債		
社債	—	1,000
長期借入金	12,046	12,198
退職給付に係る負債	6,373	6,417
資産除去債務	123	115
その他	1,629	1,595
固定負債合計	20,173	21,326
負債合計	67,536	72,076
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,336	5,336
利益剰余金	55,615	57,756
自己株式	△3,960	△3,960
株主資本合計	58,735	60,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,542	5,537
土地再評価差額金	857	857
為替換算調整勘定	201	370
退職給付に係る調整累計額	△411	△391
その他の包括利益累計額合計	4,190	6,373
純資産合計	62,925	67,250
負債純資産合計	130,462	139,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	61,433	63,157
売上原価	46,248	48,057
売上総利益	15,185	15,100
販売費及び一般管理費	11,918	11,822
営業利益	3,267	3,277
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	130	144
不動産賃貸料	22	22
為替差益	202	197
その他	86	112
営業外収益合計	443	476
営業外費用		
支払利息	230	214
その他	51	23
営業外費用合計	282	238
経常利益	3,427	3,515
特別利益		
受取保険金	—	30
受取補償金	—	67
補助金収入	116	30
関係会社清算益	106	—
その他	10	1
特別利益合計	232	128
特別損失		
固定資産除却損	64	34
固定資産圧縮損	75	—
火災損失	—	242
その他	36	19
特別損失合計	176	297
税金等調整前四半期純利益	3,484	3,347
法人税、住民税及び事業税	977	933
法人税等調整額	△82	3
法人税等合計	895	936
四半期純利益	2,588	2,410
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,588	2,410



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	2,588	2,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△304	1,995
為替換算調整勘定	194	168
退職給付に係る調整額	43	19
その他の包括利益合計	△65	2,183
四半期包括利益	2,523	4,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,523	4,594
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,484	3,347
減価償却費	2,261	2,139
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,069	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	37	△12
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△5	△17
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	55	89
受取利息及び受取配当金	△132	△144
支払利息	230	214
固定資産除却損	64	34
固定資産圧縮損	75	—
火災損失	—	242
受取保険金	—	△30
受取補償金	—	△67
補助金収入	△116	△30
関係会社清算益	△106	—
売上債権の増減額(△は増加)	△2,426	△8,292
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,983	△1,140
その他の資産の増減額(△は増加)	570	662
仕入債務の増減額(△は減少)	3,465	350
その他の負債の増減額(△は減少)	136	720
その他	△1,691	△102
小計	1,850	△2,036
利息及び配当金の受取額	130	144
利息の支払額	△244	△218
保険金の受取額	—	30
補償金の受取額	—	67
火災損失の支払額	—	△29
法人税等の支払額	△1,017	△402
営業活動によるキャッシュ・フロー	719	△2,445
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21	△20
定期預金の払戻による収入	19	20
有形固定資産の取得による支出	△2,545	△932
有形固定資産の売却による収入	1	1
無形固定資産の取得による支出	△79	△76
関係会社の清算による収入	134	—
補助金の受取額	116	30
その他	△30	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,404	△979
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	—	1,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,097	4,224
長期借入れによる収入	1,330	1,790
長期借入金の返済による支出	△2,051	△4,053
配当金の支払額	△309	△326
その他	△113	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,952	2,513
現金及び現金同等物に係る換算差額	148	217
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,416	△694
現金及び現金同等物の期首残高	25,213	20,755
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,307	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,937	20,061

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食料品事業	調理済食品	計		
売上高					
一時点で移転される財	54,123	7,310	61,433	—	61,433
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	54,123	7,310	61,433	—	61,433
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	54,123	7,310	61,433	—	61,433
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	54,123	7,310	61,433	—	61,433
セグメント利益	2,634	611	3,245	21	3,267

(注) 1. セグメント利益の調整額21百万円は、セグメント間取引消去21百万円であります。  
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食料品事業	調理済食品	計		
売上高					
一時点で移転される財	56,762	6,394	63,157	—	63,157
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	56,762	6,394	63,157	—	63,157
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	56,762	6,394	63,157	—	63,157
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	56,762	6,394	63,157	—	63,157
セグメント利益	2,854	401	3,256	21	3,277

(注) 1. セグメント利益の調整額21百万円は、セグメント間取引消去21百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### セグメント及び製品区分別連結売上高

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント及び製品区分別の連結売上高は以下の通りであります。なお、当第2四半期連結累計期間より、製品区分の内訳を見直したことにより、前第2四半期連結累計期間の製品区分別連結売上高を組み替えております。

(単位：百万円)

セグメント及び製品区分	前第2四半期 (累計)	当第2四半期 (累計)	増減額	増減の主な要因
食料品事業	54,123	56,762	2,638	
スパイス&ハーブ	15,595	16,107	511	業務用香辛料(増加)
即席	17,066	19,604	2,538	即席カレー(増加)
香辛調味料	21,670	22,736	1,066	チューブ製品(増加)
インスタント食品その他	15,475	15,910	435	パスタソース(増加)
売上控除	△15,684	△17,596	△1,912	売上増加に伴う売上控除の増加 (減少)
調理済食品	7,310	6,394	△915	工場火災による調理麺等の減少
計	61,433	63,157	1,723	